

# 平成30年度事業報告

少子化の進行や生活様式の変化、価値観の多様化、情報化の進展、雇用環境の変化などにより、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

非行、不登校、ひきこもり、児童虐待や子供を対象とする犯罪の多発、スマートフォンやインターネットによる有害サイトを介した犯罪被害が増加傾向にあるなど、青少年に関する課題は依然として看過できない状況にあります。

こうした中、子供・若者の健やかな成長を社会全体で支えるためにも、地域で活躍する青少年育成県民運動推進委員や各市町村民会議、また、各種青少年団体等と協働しながら青少年の健全育成活動を実施してまいりました。

そのため、和歌山県とも連携し、青少年自身が青少年を育成するリレー式次世代健全育成の仕組みを促進し、青少年が地域との繋がりを深め、地域づくりに関わっていくためのリーダー育成を積極的に推進してまいりました。

また、「少年メッセージ2018」や「家庭の日」などの事業を通じて次代を担う青少年の健全育成の強化を図るために、家庭、学校、地域社会等の連携・協力をこれまで以上に行っていました。

## 1 「地域の育给力」の強化と推進体制づくり

### (1) 地域推進体制強化事業

地域社会の大人の一人ひとりが、青少年の育成に関心を持ち、青少年と交流を深め、青少年を見守り育てていく「地域の育给力」の強化と体制づくりを推進しました。

#### ① 市町村民会議等との連携

各市町村を訪問し、意見交換や情報収集等を行うことでネットワークづくりを推進し、協会事業の円滑な推進と育成活動の充実を図りました。

また、各市町村民会議等との連携を更に強化するため、各地方での総会、研修会に職員を派遣しました。

#### ② 市町村民会議等への補助事業

地域の子供は地域が育てることを促進するため、県内30市町村で設置されているにある市町村民会議等が実施する青少年の健全育成にかかる事業を支援しました。

市町村民会議等支援事業

9団体

539千円

#### ③ 青少年育成県民運動推進委員会の運営

各地域で県民運動を推進する青少年育成県民運動推進委員との連携を図るため推進委員会理事会の開催や、推進委員の資質向上を目的とした研修会などを実施しました。

### 【青少年育成推進委員会連絡協議会理事会】

第1回 平成30年4月12日(木) 和歌山ビッグ愛9階 会議室B

◎ 平成29年度事業報告について

◎ 平成30年度事業計画(案)について

◎ 青少年育成県民運動推進委員研修会について など

第2回 平成30年 9月3日(月) 和歌山ビッグ愛9階 会議室B

◎ 平成30年度事業経過報告及び今後の計画について

◎ 平成30年度子供・若者育成支援県民大会について など



## ② 街頭啓発活動

「子供・若者育成支援強調月間」の街頭啓発を下記のとおり実施しました。

実施日 平成30年11月1日(木)【伊都地方のみ11月5日(月)に実施】  
場 所 県内8カ所(和歌山市・各振興局)

## ③ 「夏の子供を守る運動」(7月1日～8月31日)の推進(県との共催事業)

夏場における青少年の非行防止や犯罪被害防止、水の事故防止の啓発活動等を実施している関係団体に啓発用物資(ポケットティッシュ)を支援するとともに、水難事故防止教室を開催しました。

### 【水難事故防止教室】

実施日 平成30年7月17日(火)  
場 所 紀の川市立東貴志小学校

## ④ 青少年アドバイザー会に対する支援

下記の青少年育成アドバイザー会活動を支援しました。

- ・和歌浦エコツアー(台風のため中止)
- ・紀州っ子アドベンチャーフェスタ など

## (3) 「少年メッセージ2018」和歌山県大会の開催

今を生きる中学生が何を考え、何を社会に対して訴えたいのか、また、これからどのようなことをしていきたいのかをテーマにした作文を募集し、子供達が人生や社会について考えるきっかけを提供するとともに、地方予選などを通じて選ばれた18名による発表大会を開催しました。大会を通じ、中学生に対する大人の理解を深めるとともに、中学生の社会参加と意識啓発の促進を図りました。

開催日	会 場	観客数	県内中学生	応募者数	応募率
平成30年7月28日(土)	和歌山市民会館小ホール (和歌山市)	約500名	24,480名	11,111名	約45.3%

(県内中学生数は、平成30年度学校基本調査より)

## 【「少年メッセージ2018」国内研修】

青少年自身が様々な自然や文化を体験し、異世代間の交流を図り、多様化する社会に対応できる自立心と社会性を身に付けることを目的に、次代を担う青少年リーダー育成のため国内研修を実施しました。

対 象 者：和歌山県大会発表者

研 修 日：平成30年8月 5日(日)～7日(火)(2泊3日)

研修内容：東京都(宿舎：東京セントラルユースホテル)

1日目 研修「郷土の先輩に続け！東京で頑張っている先輩のお話を聞こう①」

講師 酒井 吉彦 氏(文部科学省)

研修「郷土の先輩に続け！東京で頑張っている先輩のお話を聞こう②」

講師 静川 裕太 氏

(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)

研修 「リーダーについて」

講師 牧田 佑弥 氏(丸新産業株式会社)

2日目 靖国神社参拝・遊就館見学→国会議事堂→

外務省(和歌山県出身職員と交流)

研修「郷土の先輩に続け！東京で頑張っている先輩のお話を聞こう③」

講師 門 博文 氏(衆議院議員)

### 3日目 原宿散策

- ・参加者 中学生15名
- ・引率 パステル1名、事務局3名

#### (4) リレー式次世代健全育成事業の実施（県委託事業）

青少年自身が地域の青少年を育成するリレー式次世代健全育成事業を通じて、次代を担う青少年育成の循環システムの構築に取り組み、地域における健全育成の体制づくりと育成力の強化を図りました。

##### ① 地域の育成力強化ワークショップ

- ・地域での青少年育成に係る体制づくりを構築するためのワークショップを実施しました。

和歌山市2回、海南市3回、御坊市1回、田辺市1回、新宮市2回  
紀美野町2回、広川町2回、日高町1回、日高川町2回、印南町3回  
みなべ町2回、すさみ町1回、古座川町1回、那智勝浦町3回

計 5市9町 26回

##### ② 子供の主体性を育てる活動支援

- ・定期的に活動を実施し、子供の主体性を育てる活動に取り組んでいる団体に支援を行いました。

和歌山市、紀の川市、有田市、田辺市、日高地方、美浜町、みなべ町  
上富田町、すさみ町、串本町、古座川町、東牟婁地方 計 12地域

##### ③ 地域ユース・ジュニアリーダー養成研修

- ・地域の核となるジュニアリーダーを養成し、地域活動を活発化させるため下記施設で（前期、後期）6回実施しました。

開催場所	開催日		参加数		合計	年間合計
			小学生	中学生		
紀北青少年の家	前期	8.15(水)～8.17(金)	38	10	48	93
	後期	12.22(土)～12.24(祝)	42	3	45	
白崎青少年の家	前期	8.11(土)～8.13(月)	22	11	33	72
	後期	3.23(土)～3.25(月)	32	7	39	
潮岬青少年の家	前期	8.18(土)～8.20(月)	21	1	22	53
	後期	12.26(水)～12.28(金)	29	2	31	
合計	前期		81	22	103	218
	後期		103	12	115	
年間合計	前期+後期		184	34	218	218

##### \* コアリーダー研修会

リレー式次世代健全育成事業「地域ユース・ジュニアリーダー養成研修」修了者及び各地域のジュニアリーダーの企画力、実行力、指導力などを養うため、研修会を開催しました。

- ・平成30年7月 7日(土)～8日(日)  
県立潮岬青少年の家 参加者12名
- ・平成30年9月16日(日)～17日(祝) 台風のため中止  
光滝寺キャンプ場(大阪府河内長野市) 参加申込者12名

##### ④ 和歌山県ユースリーダーズクラブパステル運営

リレー式次世代健全育成事業を修了した中学生等が運営補助に関わることで、自らの資質・能力等を研鑽することで、会員相互のスキルアップを行いました。

また、様々な地域活動に参画し、次代を担う青少年リーダーの育成に努めました。

- 発 足：平成23年1月5日
- 会員数：150名（平成31年3月末）
- パステルの主な事業
  - ・ 毎月の定例会開催
  - 5月 しらす祭りブース出展・和歌祭りへの参画
  - 7月 地域ユースリーダー養成キャンプ（上級）  
夏の子どもを守る運動啓発活動
  - 8月 国内研修  
地域ユース・ジュニアリーダー養成研修（青少年の家3ヶ所）
  - 9月 地域ユースリーダー養成キャンプ（上級）〔台風のため中止〕
  - 10月 和歌山城清掃活動
  - 11月 しらす祭りブース出展
  - 12月 地域ユース・ジュニアリーダー養成研修（紀北、潮岬）
  - 2月 こおろどフェスタ運営補助  
紀州っ子アドベンチャーフェスタ運営補助
  - 3月 地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ（白崎）

## 2 青少年活動の推進と居場所づくり

### （1） リーダー活動支援事業

リレー式次世代健全育成事業で育成した小学生や中学生が、企画・運営等に参画する民間団体等の事業に支援をしました。（10団体）

### （2） 青少年団体活動支援事業

青少年団体活動の活性化のため、団体が実施する様々な事業に対し支援しました。（3団体）

### （3） わかやま青少年パワーアップ支援事業

青少年団体などが主体となって実施し、会員の資質向上につながる事業等に対して支援をしました。（7団体）

### （4） 青少年育成情報発信事業

各種の青少年団体や育成協会の情報を様々な媒体で効果的に発信することで、青少年活動への参加や交流のきっかけづくりに取り組みました。

#### ① 機関誌「やまびこ」の発行

様々な角度から協会事業や各地方での取組等を紹介し、青少年健全育成事業の理解や参加を促進しました。

#### ② 協会ホームページの運営管理

協会事業をはじめ青少年の育成に関する有益な情報を多くの方に提供しました。

### （5） 「家庭の日」運動の推進事業

毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、家族全員が家族のふれあいの大切さなどを再認識するため、各種事業を実施し、明るい家庭づくりの推進と絆づくりに取り組みました。

#### ① 「家族そろって新入生」啓発リーフレットの作成

小学校入学前の子供を持つ保護者を対象として、家庭での教育やしつけに関することを中心に、保護者と子供を応援するためのリーフレット12,000部を作成し、幼稚園、保育所、子ども園等を通じて配布することで、子育てを支援しました。

## ② 家庭の日絵画作品募集事業

家族にをテーマにした絵画を募集し、作品に表現された「ふれあいとやすらぎ」のある家庭像をもって、家族や家庭の大切さについて改めて県民の理解を得るための啓発活動を行いました。

応募総数 283点  
入賞作品 10点（うち優秀作品：ファミリー賞1点、やすらぎ賞1点、ふれあい賞1点）  
入賞作品は、協会カレンダー及びホームページ等に掲載しました。

## (6) 青少年活動センター活性化事業（県委託事業）

和歌山県青少年活動センターにおいて、青少年の健全な育成を図り、青少年活動に関する交流を推進し、県内の青少年団体等の指導者を育成することを目的に実施しました。

また、青少年に様々な体験ができる体験の場を提供し、青少年団体への加入促進を図りました。

### ①講座・教室

事業数 10回  
事業内容 親子サイエンス（科学）教室①～③、親子そば打ち体験教室①②  
親子木工体験教室①～③ 親子そば打ち体験教室①② など  
参加者数 432名

### ②紀州っ子アドベンチャーフェスタの開催（新規）

日時：2月11日（祝）10：00～15：00  
場所：和歌山ビッグ愛  
協力団体：日本ボーイスカウト和歌山連盟  
（一社）ガールスカウト和歌山県連盟  
和歌山児童合唱団  
和歌山県青少年育成アドバイザー会  
わかやまサイエンスシアターキャラバン  
ユースリーダークラブ パステル など  
来場者数 約3000人

## 3 協会の体制と財政基盤の充実強化

青少年問題は大人社会の鏡であるという認識のもと、地域の大人一人ひとりが青少年を育成する自覚を持って青少年に模範を示し、地域における人と人とのつながりや地域社会と関わることの大切さを再認識できる地域づくりを推進しました。

そのため、和歌山県とも連携し、各市町村民会議や各関係団体と協働して健全育成活動を推進することで効果的に事業を実施し、併せて青少年育成県民運動に積極的に取り組み、カレンダーや啓発用リーフレットを作成・配付することにより、当協会が青少年の健全育成に取り組んでいることをPRし、関係団体との連携を深めてまいりました。

また、当協会の設立趣旨に賛同していただける新規会員の加入促進を図り、財政基盤の充実を図るとともに、効率的な事業運営に努めました。

## 4 協会組織・運営等

### (1) 通常総会

平成30年6月16日(土) 和歌山ビッグ愛 1階大ホール  
 第1号報告 平成29年度事業報告について  
 第1号議案 平成29年度収支決算報告及び監査報告について  
 第2号報告 平成30年度事業計画並びに収支予算について

### (2) 理事会

- 第1回 平成30年5月21日(月) 和歌山ビッグ愛9階 会議室A
- ◎ 平成30年度通常総会に提案する議題等について
    - ・平成29年度事業報告及び決算報告
    - ・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)
  - ◎ その他の議案
    - ・通常総会の日程
  - ◎ 会長の職務執行状況について〔報告〕 など
- 第2回 平成30年9月10日(月) 和歌山ビッグ愛9階 会議室A
- ◎ 平成30年度事業経過報告及び今後の計画について
  - ◎ 平成30年度子供・若者育成支援県民大会について
  - ◎ 子供・若者育成支援県民大会における会長表彰の承認について など
- 第3回 平成31年3月11日(月) 和歌山ビッグ愛9階 会議室A
- ◎ 平成30年度事業経過報告及び収支補正予算(案)について
  - ◎ 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
  - ◎ 会長・常務理事の職務執行状況について〔報告〕 など

### (3) 会員数等

新規会員加入の促進を図り、財政基盤の充実に努めてまいりました。正会員の個人は減少しましたが、賛助会員では増加しました。会費収入については、昨年の収入額を若干上回っています。

平成	正会員			賛助 会員	合計	会費収入		合計
	個人	団体	計			正会員	賛助会員	
27	436	115	551	162	713	1,340,000	1,710,000	3,050,000
28	487	114	601	129	760	1,411,000	1,710,000	3,121,000
29	468	114	582	166	748	1,338,000	1,800,000	3,138,000
30	446	115	561	184	745	1,284,000	1,900,000	3,184,000
増減	△22	1	△21	22	△3	△54,000	100,000	46,000

- \* 会員数は、各年度の3月31日現在
- \* 会費収入は、各年度の決算時現在
- \* 増減は、平成29年度(昨年度)比較